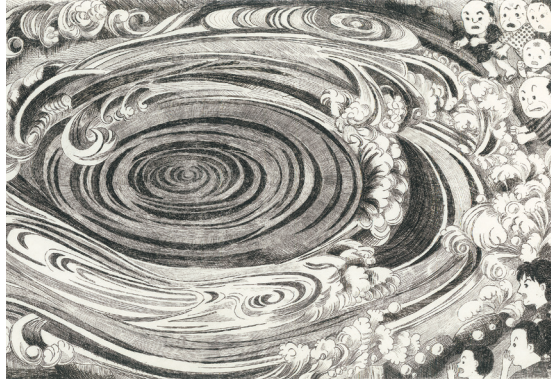




# りゅうのごんざ

うめはら まんな



## STORY

山の動物たちと毎日温泉につかっていた龍のごんざは、温泉が狭すぎるので、もっと大きな温泉を探しに出かけました。そして、人間の町で大きな温泉を見つけました。人間たちはごんざが来たので温泉から逃げ出し、ごんざはゆっくりお湯につかりました。人間たちは、ごんざを追い出そうと、温泉にお酒を入れ、ごちそうも用意しました。ごんざは、たくさん食べて飲んで踊って長い体がこんがらがってしまいました。



### うめはら まんな

59才 主婦 静岡県

#### 受賞のことば

この度の受賞は、いままでやってきたことは間違ってたよ、と褒めてもらえたんだなと思いました。

でも、まだまだ、もっと絵も言葉も磨き上げたいです。子どもがくり返しくり返し「これ読んで!」とおねだりするような絵本をつくるのが夢です。

#### 審査員コメント

温泉が大好きな龍というのが何ともユーモラスです。そして、龍のもう一つの好物はお酒です。モノクロームの画面になつかしい民話ふうの物語が展開しますが、おしまいには、龍の雄壮なすがたが描き出されます。

宮川 健郎